

社協広報

みんなの輪

No. 152

令和4年4月1日発行

発行者

社会福祉法人

中札内村社会福祉協議会

089-1342 河西郡中札内村東2条南1丁目1番地
(事務所) 中札内村児童館内

TEL68-3472 FAX68-3061

<http://www.shakyo.or.jp/hp/159/>



左の写真は1月11日の大雪を冬休み中だった学童の子達と除雪した写真です！

雪かきを楽しそうにする子達を見て元気ももらいました。

＼(;▽;)ノ



暦の上では春となっていますがまだまだ肌寒い日が続きますね。それでも学童では毎日元気な子どもたちの声が響いています！これから徐々に暖かい日が増えてくると思いますのでお体に気をつけてお過ごしください。

みんなで広げよう、思いやりと助けあいの輪

だれもが安心して暮らせるまちづくりをめざして 令和4年度 社会福祉協議会の事業内容と予算

中札内村社会福祉協議会では、住み慣れた地域で「だれもが安心して暮らせるまちづくり」をしていくために、住民のみなさんの参加による地域福祉活動の推進や在宅福祉サービスの充実、各種ボランティア活動をより一層推進していきます。

《事業方針》

内閣府が1月に発表した令和4年度経済見通しは、経済対策を迅速かつ着実に実施し、公的支出による経済下支えの下、消費の回復や堅調な整備投資に牽引される形で、民需主導の自律的な成長と「成長と分配の好循環」に向けて着実に前進するとされています。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響は、パートやアルバイトなどの非正規労働者への影響が大きく、仕事の減少により収入が減り生活がひっ迫し、1月から広まったオミクロン株の感染がさらに追い打ちをかける状況となっており、低所得者の生活は困窮を極めていく状況です。

また、近年の深刻化する少子高齢化社会、核家族化の進展により、人間関係が希薄となり、住民が共に助け合い・支え合うという相互扶助機能の低下など、地域を取り巻く環境が大きく変化しています。

誰もが住み慣れた地域で安心して住み続けるためには、高齢者・障がい者の介護といった福祉問題だけではなく、孤独死の問題や高齢者、児童への虐待、特殊詐欺被害、災害時の要援護者支援など、地域課題や生活課題へのきめ細かな支援活動が強く求められています。

このような中、国では制度や分野ごとの縦割りや「支え手」と「受け手」という関係を超えて、「我が事・丸ごと」つながる「地域共生社会」の実現に向けて、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、同時に福祉・介護・医療・住まい・就労・教育に関する行政を始めとした専門の関係機関が連携し、包括的な支援体制の充実を図り、地域の力と公的な支援とが協働し、助け合いながら暮らすことのできる仕組みづくりを進めています。

また、新型コロナウイルス感染症の流行により、高齢者が感染を恐れて外出を控えすぎたり、自宅に引きこもってしまうなど『生活不活発（動かないこと）』による健康への影響が危惧され、歩くことや身の回りのことなど生活動作がしにくくなるフレイル（虚弱）の進行も危惧されています。

こうした状況を踏まえて、社会福祉協議会では中札内村における計画的な地域福祉活動を展開するために、『だれもが安心して暮らせるまちづくり』を基本目標として策定した「第5期地域福祉実践計画」の実践を進め、計画の3年目となる令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、多様化する福祉ニーズに柔軟に対応すべく地域福祉の推進に向け、地域やボランティアのみなさんとともに行政や関係機関と密接に連携をとり、社会福祉協議会の役割の明確化と計画の実現のための活動や事業を一層推進し、地域福祉の実現のために努力していくこととします。

令和4年度 中札内村社会福祉協議会資金収支予算書

勘定科目		令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	増減
事業活動による収支	収入			
	会費収入	1,116	1,126	△ 10
	寄付金収入	200	200	0
	経常経費補助金収入	17,150	20,808	△ 3,658
	受託金収入	65,317	64,206	1,111
	事業収入	188	188	0
	受取利息配当金収入	11	11	0
	その他の収入	11	11	0
	事業活動収入計①	83,993	86,550	△ 2,557
	支出			
	人件費支出	43,219	41,960	1259
	事業費支出	39,288	38,842	446
	事務費支出	5,408	5,680	△ 272
分担金支出	24	24	0	
助成金支出	1,993	1,996	△ 3	
負担金支出	194	194	0	
事業活動支出計②	90,126	88,696	1,430	
事業活動資金収支差額③=①-②	△ 6,133	△ 2,146	△ 3,987	

勘定科目		令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	増減
施設整備等による収支	収入			
	固定資産売却収入	0	0	0
	施設整備等収入計④	0	0	0
支出	固定資産取得支出	348	924	△ 576
	施設整備等支出計⑤	348	924	△ 576
	事業活動資金収支差額⑥=④-⑤	△ 348	△ 924	576
その他の活動による収支	収入			
	基金積立資産取崩収入	6,078	5,173	905
	その他の積立資産取崩収入	4,128	1,500	2,628
	サービス区分間繰入金収入	6,141	5,171	970
	その他の活動収入計⑦	16,347	11,844	4,503
	支出			
	基金積立資産支出	200	200	0
その他の積立資産支出	1,501	1,501	0	
サービス区分間繰入金支出	6,141	5,171	970	
その他の活動による支出	2,024	1,902	122	
その他の活動支出計⑧	9,866	8,774	1,092	
	事業活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	6,481	3,070	3,411
	予備費支出⑩	200	200	0
	当期資金収支差額⑪=③+⑥+⑨-⑩	△ 200	△ 200	0
	前期末支払資金残高⑫	200	200	0
	当期末支払資金残高⑬=⑪-⑫	0	0	0

令和4年度 社会福祉協議会 事業別予算

法人運営事業

(単位：千円)

事業項目	予算額
◎研究協議・連絡調整	1,082
1 理事会・総会・部会の開催	668
2 公共施設使用料	5
3 北海道社会福祉大会参加	50
4 役職員研修会・研究協議会参加	308
5 日常生活自立支援事業への協力	51
◎調査広報活動	327
1 広報誌の発行	327
◎財務関係	200
1 備品購入	0
2 在宅福祉基金積立	200
3 機械・施設整備積立	0
4 応急生活貸付基金積立	0
5 経理区分間繰入支出	0
◎社協運営費	15,597
1 人件費	12,627
2 事務諸費・雑費	1,677
3 修繕費	30
4 保守料	55
5 研修研究費	614
6 渉外費	200
7 負担金	194
8 予備費	200
合 計	17,206

ボランティアセンター事業

(単位：千円)

事業項目	予算額
◎ボランティアセンター事業	1,184
1 ボランティア活動の推進	161
2 ボランティア愛ランドへの参加	375
3 学童生徒ボランティア活動支援	130
4 ボランティアの育成	307
5 ボランティア研修会の開催	182
6 ボランティア体験	11
7 ボランティアセンター事業事務費	18
合 計	1,184

受託事業

(単位：千円)

事業項目	予算額
◎受託事業	35,999
1 生活支援体制整備事業受託	6,452
2 児童館の指定管理事業受託	3,334
3 放課後児童クラブの受託	26,213
合 計	35,999

地域福祉推進事業

(単位：千円)

事業項目	予算額
◎在宅福祉の推進	5,816
1 給食配食サービス	2,474
2 福祉車輛維持管理	212
3 給食交流会	319
4 紙おむつ助成事業	540
5 訪問サービス	438
6 除雪サービス	1,007
7 ふれあいサロン事業	149
8 ふれあい喫茶	8
9 住民参加型移動支援サービス	322
10 生活困窮者自立支援事業	80
11 在宅高齢者支援事業	26
12 特別在宅給食サービス	38
13 ふまねっとの推進	1
14 健康マージャン教室の推進	1
15 在宅介護者支援助成事業	100
16 住居環境整備事業	39
17 福祉機器の整備	51
18 福祉活動事業全般の保険	11
◎高齢者福祉の推進	33,522
1 高齢者就労センターの運営	33,522
◎地域福祉の推進	680
1 ふれあい広場の開催	680
◎ひとり親福祉の推進	0
1 ひとり親家庭の活動援助	0
◎心身障害者福祉の推進	80
1 身体障害者分会の活動援助	80
◎児童青少年福祉の推進	111
1 単位子ども会事業活動援助	111
◎戦没者遺族援助事業	225
1 遺族会の活動援助	225
◎生活援護事業	20 (1,000)
1 生活福祉資金貸付制度の運営	20
2 応急生活資金貸付制度の運営	(1,000)
◎住民組織活動	480
1 地域住民活動に関すること	105
2 行政区たすけあい事業	375
◎地域事業に係る事務費	126
1 振込手数料	126
合 計	41,060 (1,000)

令和4年度予算合計

95,449

社会福祉協議会の 事業紹介

中札内村社会福祉協議会では様々な事業を展開しております。一部の事業は新型コロナウイルスの影響で休止や規模縮小となっております。詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。

給食交流会

70歳以上の一人暮らしの方を対象に、月に1回交流会を開催しています。

※現在は会食をせずゲームで交流しお弁当をお持ち帰りいただいています。

※会場：保健センター

※参加費：200円

給食サービス

高齢世帯や障がいのある方で、食事作りが困難な方を対象に、昼食や夕食のお弁当を配達します。

昨年度までは平日の夕食だけでしたが、4月より平日の昼食と土日の夕食が追加されました！

※利用料：夕食 月・水・木 1食337円 コープさっぽろ
夕食 火・金 1食250円 社会福祉協議会
昼食 月～金 1食325円 (株)しんかーず
夕食 土・日

訪問サービス

在宅の一人暮らしの高齢者を対象に、安否確認を兼ねてヤクルト配達員が訪問します。

※利用料：無料

※利用日：月～土曜日
(日曜日・祝日・第2土曜日は休み)

※曜日ごとの配達事業所

	月	火	水	木	金	土	日
昼食	しんかーず	しんかーず	しんかーず	しんかーず	しんかーず	×	×
夕食	コープ	社協	コープ	コープ	社協	しんかーず	しんかーず

紙おむつ等購入助成事業

在宅で寝たきりの高齢者（要介護3以上）、重度身体障がい者（手帳1・2級）を対象に紙おむつ等の購入費の助成を行っています。

対象となる用品は、紙おむつ・尿取りパット・尿取りシートです。

※助成額：紙おむつ等の購入代金の半額助成
(100円未満切捨て)

心配ごと相談所の開設

身近な何でも相談窓口として心配ごと相談を行っています。

社協窓口での相談のほか、来所が難しい場合は訪問します。

応急生活資金貸付制度

生活が困窮している世帯に無利子で生活資金を貸し出しています。

貸付限度額は5万円で、特別な事情があると認められる場合は10万円まで貸付することができます。

除雪サービス

高齢世帯や身体に障がいを持たれている方が対象です。

概ね10cm以上の雪が降った時に、生活道路として玄関前の通路を除雪します。

※利用料：無料

ふれあいサロン

高齢者の交流の場として、月1回サロンを開催しています。お話や簡単なゲーム、健康体操などで交流しています。

- ・中札内サロン 保健センター
- ・上札内サロン 上札内交流館

※現在は、時間短縮し会食をせず、ゲーム等で交流しています。

※参加費：100円（現在は無料）

マージャン教室

飲まない、賭けない、吸わないをモットーにマージャンを行っています！

ベテランから初心者まで幅広くご参加いただいています。どなたでも参加できますのでぜひご参加ください。

※会場：改善センター 会議室

※参加費：100円

ふまねっと運動

床に敷いた大きなマス目の網を踏まないようにゆっくりと様々なステップで歩く運動です。

誰でも簡単にできて、歩行訓練にもなるのでお気軽にご参加ください！

※会場：村民体育館 軽運動室

※参加費：100円

住民参加型移動支援サービス

自宅から医療機関への通院、入・退院のための送迎サービスです。

送迎の範囲は、自宅から近隣市町村（音更・帯広・更別）までとします。ただし、緊急時のみ当日予約を受付、村内の送迎も行います。

利用できる方は、65歳以上の単身、高齢者のみの世帯で非課税世帯。運転免許証を保有していない方で、村内に3親等以内の親族がいない方が利用できます。

※利用料：音更町 500円
帯広市 400円
更別村・大正村 100円
内 100円

福祉機器レンタル

自宅で介護をしている方や身体に障がいがある方を対象に、車椅子・介護用ベッドなどの貸し出しを行っています。

※利用料：介護用ベッド 500円（1ヶ月）
車椅子 300円（1ヶ月）
エアーマット 300円（1ヶ月）
歩行器 200円（1ヶ月）

買い物支援事業 New!

ポロシリ福祉会との共同事業として買い物支援事業を始めました！

村内居住者で、自力で買い物ができるが、買い物に行くための移動手段の確保が難しい方が対象です。

買い物ができる施設はマックスバリュ中札内店とその周辺です。

※利用料：無料

※事前に登録が必要です

ふれあい喫茶

文化創造センターで、ポロシリ大学や行事が開催される際に、ボランティアによるコーヒー等の提供をしています。

※現在は休止しております。

※コーヒー 1杯 100円
※紅茶 1杯 100円

日常生活自立支援事業

福祉サービスを利用するためのお手伝いや生活費の管理のお手伝い、重要な書類の預かりなどを行い、地域で安心して生活ができるように支援するサービスです。

- 利用できる方は、高齢や障がいにより日常生活の判断に不安があり、在宅で生活している方や在宅で生活する予定の方です。
- サービスを直接提供するのには、各市町村ごとに登録されている「生活支援員」です。
- 1回（1時間程度）の利用で、利用料金1,200円と生活支援員の交通費がかかります。また、書類等の預かりで金融機関の貸金庫など利用する場合は、費用の実費分が必要となります。

ボランティア活動助成金

ボランティアセンターに登録をいただいたボランティア団体及び個人の方に、継続的なボランティア活動の推進を図るために活動助成金を交付しています。

ボランティアセンターに登録を希望される団体または個人の方は社会福祉協議会までご連絡をお願いいたします。

フードバンク事業

何らかの理由により生活が困難な状況にあり、当面の食料がない世帯に対し、村民等から募った食料を提供いたします。

利用を希望される方は社会福祉協議会までご連絡ください。

※**利用料**：無料

●食料の寄付について

現在、中札内郵便局、中札内村図書館に食料を寄付いただくためのフードポストを設置しています。また、フードポストに入りきらない食品やお米券、商品券などはお手数ですが本会窓口までお届けください。

段ボールいっぱいの食料を届けて下さいました！
ありがとうございます！



住居環境整備事業

高齢者の方が住み慣れた地域や家庭で安心して過ごせるように、住宅の窓拭きや清掃・小破修繕などのお手伝いをします。

(年末の事業のため、受付は10月からになります)

※**利用料**：無料

ボランティア研修会

3月10日に文化創造センターでボランティア研修会を開催し、20名余りの方に参加していただきました。内容は「地域共生社会」についてボランティアの必要性なども交えて講演いただきました。

地域福祉を推進するうえで住民主体の原則が一番であること。たとえ障害があっても、高齢になってもサービスを受けるだけでなく、生きがいや役割を持ち誰もが地域に貢献できる社会を目指すこと。また、個人ごとの困り事を地域全体の問題として行政や関係機関と連携して解決する仕組みを作る必要があるということ学びました。



目で見る 社協活動

下の写真は社協が行っている事業（ふまねっと、給食交流会、上札内・中札内サロン、マージャン教室）の写真です。
興味のある方はぜひご参加ください！
詳しくは広報の4、5ページの事業紹介をご覧ください。



ふまねっとに参加している方から、「運動にもなるし、みんなとお話するのも楽しい」と言っていました！

今年度も高齢者就労センターをよろしくお願いいたします

新年度になり高齢者就労センターの業務も本格的にスタートしていきます。春夏秋にかけては草刈作業などの外仕事が多く、人手が必要となります。外仕事をしてみたいという方がいれば就労センターの会員に登録してみませんか？

力仕事は大変でできないという方でも、簡単な軽作業もありますのでご安心ください。

どんな作業があるか気になる方は見学だけでも構いませんのお気軽にご連絡ください！

お仕事を通してやりがいを見つかけられるよう、就労センターでは会員の皆様のバックアップをさせていただきます！

新任職員紹介

増田 俊信 (ますだ としのぶ)
嘱託事務員

3月1日より嘱託事務員として、主に高齢者就労センター事務を担当することとなりました。



これまでの事務経験を活かして、地域の社会福祉事業に貢献できますよう取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



貸出物品のご案内

社会福祉協議会では、介護用ベッドや車椅子などの福祉用具の他に行事用の物品やレク用の物品も貸し出しを行っております。

ご希望の場合は、事前に申込書の提出が必要になりますのでお電話または窓口にお問い合わせください。

福祉用具

＊介護用ベッド	1ヵ月	500円
＊車椅子	1ヵ月	300円
＊エアーマット	1ヵ月	300円
＊歩行器	1ヵ月	200円

物 品

＊たこ焼き器	500円
＊鉄板焼き器	500円
＊かき氷機	500円
＊自走式芝刈機	無 料
＊行事用テント	1張 2,000円
＊ポッチャ	無 料



『ポッチャ』

この社協だよりには共同募金配分金の一部が使われています。

広報委員長 中西 幸子
委員 神田 勝
委員 出羽はるみ

ボランティアセンターからお知らせです

ボランティアセンターではボランティア活動に興味のある方をお待ちしております。お弁当配達(配食か運転)、サロンの際に話し相手や一緒にゲームを行う、移送サービスなど様々な活動があります。興味のある方は中札内村社会福祉協議会 (TEL 0155-68-3472) までご連絡をお願いいたします。